

## 集団かぜ発生状況(平成30年2月1日) (NO. 24)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

- 1 平成30年2月1日(木)措置分 (初発4施設)  
初発施設における措置を取ったクラス等の状況  
(1) 患者数 88 名  
(2) 施設別発生状況 裏面のとおり

- 2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 4,172 名  
患者数 1,722 名

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

- (2) 発生施設数  
措置状況 休校 3 施設  
学年閉鎖 38 施設  
学級閉鎖 54 施設  
計 95 施設

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① ワクチン接種
- ② 咳エチケット
  - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
  - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
  - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
  - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

初発施設における本日の措置状況

(平成30年2月1日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	志賀町立志賀小学校 <sup>シカ</sup>	志賀町高浜町	4年 1年1組 1年3組 6年1組 6年3組	216	62	学年・学級閉鎖 (2/1~2)	4年生は全3クラス 1年生は全3クラス 6年生は全3クラス
2	小松市立月津小学校 <sup>ツキツ</sup>	小松市月津町	5年	29	12	学年閉鎖 (2/1~2)	5年生は全1クラス
3	ホクリクガクイン 北陸学院小学校	金沢市三小牛町	3年	10	4	学年閉鎖 (2/1~2)	3年生は全1クラス
4	川北町立川北中学校 <sup>カフキタ</sup>	川北町壱ツ屋	1年2組	28	10	学級閉鎖 (2/1)	1年生は全3クラス
	計 4施設			283	88		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校 ( 施設 )	
学年閉鎖 ( 7施設 )	七尾市立德田小学校(3年)、白山市立東明小学校(2年、5年2組)、白山市立旭丘小学校(3年)、七尾市立高階小学校(2年、5年)、鶴来第一幼稚園(年長組)、内灘町立大根布小学校(3年、4年、5年、6年、わかば)、七尾市立石崎小学校(5年、6年)
学級閉鎖 ( 16施設 )	金沢市立粟崎小学校(1年2組、4年3組)、金沢市立浅野川小学校(1年1組)、金沢大学附属中学校(2年3組)、野々市市立館野小学校(2年1組)、金沢市立森山町小学校(3年2組)、内灘町立清湖小学校(5年2組)、小松市立今江小学校(5年2組)、金沢市立泉野小学校(2年1組、3年2組)、加賀市立錦城小学校(5年2組)、七尾市立中島小学校(1年1組)、金沢大学附属小学校(4年3組)、かほく市立宇ノ気小学校(3年4組)、津幡町立条南小学校(4年2組)、金沢市立千坂小学校(4年1組)、金沢市立安原小学校(1年1組)、小松市立苗代小学校(4年2組)